

「第2次あきる野市スポーツ推進計画」令和5年度進捗状況検証 ヒアリングシートの概要

基本目標1 多様な主体が参加できるスポーツの機会の創出・提供

○取組の成果

新型コロナウイルス感染症により中止していた各種教室・事業は、前年度よりも多く開催され、スポーツ推進課だけでなく、他部署でも運動する機会を提供できました。

なお、指定管理者の教室や市の事業等は、従来の活動に戻りつつあります。

また、令和6年度からの部活動地域移行実施に向けた準備は、計画どおりに進行しています。

○取組における課題

各種教室・事業の参加者数が減少しており、参加者に対する広報活動や市ホームページでの情報発信に課題があります。

また、参加者のニーズやコロナ禍以降の教室・事業の実施方法についても課題があります。

基本目標2 スポーツを通じた共生社会の実現

○取組の成果

前年度同様、障がい者スポーツ教室やボッチャあきる野大会、西多摩地域広域行政圏体育大会スポーツフェスタを実施しており、障害の有無に関係なくスポーツを楽しめる機会を提供できました。

○取組における課題

参加者の固定化や曜日の固定化により、新規参加者の増加に課題があります。

また、スポーツフェスタについては、種目の固定化が見られます。

基本目標3 誰もが気軽にスポーツに親しめる環境の構築

○取組の成果

スポーツ推進委員事業やスポーツ協会各団体の事業に対して、研修や講習会を通じて団体指導員としての技術力の向上や指導者の育成を図りました。

○取組における課題

スポーツ推進委員やスポーツ協会が参加する研修において、指導資格だけではなく、支える人材等の輪を広げることや参加者のニーズに合わせて事業を実施することに課題があります。

また、スポーツボランティアの参加促進につながるスポーツ大会等、仕組みを検討する必要があります。

基本目標4 市の特性を生かしたスポーツの推進

○取組の成果

市の特性を生かしたイベントとして、ウォーキング事業やトレイルランニングのイベントを実施しました。ウォーキング事業は、時期に応じて内容を検討し、あきる野市の魅力を感じるコースを設定しました。トレイルランニングレースについては、千人以上の参加があり、安全に実施できました。

さらに、ハイキングコースを掲載したパンフレットを作成し、配布しました。

○取組における課題

各種イベントの参加者数が減少しており、コースの設定を見直す必要があります。

また、参加者のニーズやコロナ禍以降の教室・事業の実施方法についても課題があります。

基本目標5 スポーツに親しめる場の提供

○取組の成果

五日市ファインプラザのプール水循環設備および館内空調の修繕や市民プールのシャワー設備およびプール槽の塗装改修工事を行い、利用者が安心して利用できる環境を整備しました。

また、学校施設の照明設備LED化改修事業の計画を策定しました。

○取組における課題

各施設の老朽化が著しく、計画的に施設の維持管理を進める必要があります。